

## 採 択 理 由

採択地区名【尾張東部】

|         |      |         |                                     |
|---------|------|---------|-------------------------------------|
| 種 目 名   | 社会   | 採択替えの有無 | 有・ <input checked="" type="radio"/> |
| 発 行 者 名 | 東京書籍 | 従来の発行者名 | 東京書籍                                |

### 1 学習指導要領との関連

- 見方・考え方を働かせながら、問題解決的な学習を通して社会的な事柄に参画・提案しようとする意欲と態度を育てることができるような単元構成となっている。

### 2 「あいの教育の基本理念」との関連

- (1) 社会に生きる人々の姿を取り上げ、多様な生き方を共感的に学ぶ中で、社会の担い手となる資質を育むように工夫されている。
- (2) 持続可能な開発目標（SDGs）について扱い、映像などをもとに深く学ぶことできるオリジナル特設サイトを設けている。
- (3) 学習コンテンツやワークシート、特設サイト「コンピューターを学習に生かそう」等にアクセスできる二次元コードの掲載により、ICTを活用した学習を促している。

### 3 内容

#### (1) 内容の選択

- ・ 学習内容が精選されており、児童にとって無理のない情報量となっている。
- ・ キャラクターによるつぶやきを通して、児童が見方・考え方を働かせながら学べるように工夫されている。
- ・ SDGsやAIを扱うなど、社会の変化に対応した学習内容が選択されている。
- ・ 愛知県周辺を取り扱った教材が多く使われ、児童にとって身近に感じられる（愛知県豊田市、名古屋市、岐阜県海津市、静岡県浜松市等）。

#### (2) 内容の程度

- ・ 「まとめる」では、単元の学びを深める多様な表現活動が例示されているとともに、「いかす」では発展的な課題が提示されており、児童が学習内容と自分自身や実社会とを関連づけて考えられるよう工夫されている。題材も発達段階に対して適当である。
- ・ 学習問題を設定するページに「調べること」「調べ方」「まとめ方」が例示されており、児童が学習計画を立てるための支援がなされている。
- ・ 選択単元や、小単元後に資料「ひろげる」が配列されており、児童の興味・関心に応じて学習を深められるようになっている。

#### (3) 内容の構成

- ・ 重要な学習用語が「ことば」として説明されているとともに、「まとめる」ではことばが一覧で示され、要点を踏まえてまとめられるよう工夫されている。
- ・ 「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という学習段階が示され、社会科の学び方を習得しながら主体的・対話的で深い学びが実現できるような構成となっている。
- ・ 毎時間「まなびのポイント」が例示されており、児童が主体的に学ぶための支援がなされている。
- ・ 卷末に「学んだことをふり返ろう」が設けられており、学習した内容と見方・考え方を振り返ることができる構成となっている。

#### 4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 漢字や仮名遣いが学年に応じて適切に使用されている。振り仮名を添えて、読みやすいように工夫されている。
- (2) 「学び方コーナー」や「ことば」が設けられており、児童が学び方や基礎的な用語を自ら習得しながら学習を進められるように工夫されている。
- (3) 二次元コードが設けられており、児童が学び方動画や学習ゲーム、外部サイト、ワークシート等にいつでもアクセスし、主体的に学習を進めることができるようになっている。専用ウェブサイトは、ナイトモードにも対応しており、健康面への配慮がなされている。

#### 5 印刷・造本等

- (1) 写真・図表等の資料はカラーユニバーサルデザインの観点で印刷されている。本文はユニバーサルデザインフォントが採用されており、やや細めの字体で読みやすくなっている。文字サイズは比較的大きめなものを使用している。
- (2) 製本は堅ろうである。紙質は薄く、手触りもよい。高学年は分冊化されており、持ち帰り時の重さ負担への配慮がなされている。